

IoT Platform Things Cloud リリースノート(ver.8.3)

この「Things Cloud リリースノート」には Things Cloud の最新版におけるリリース機能に関する情報が含まれています。

1 概要

Things Cloud の新機能追加、機能改善及び一部不具合の修正をおこないました。

2 リリース機能の内容について

分類	対象	変更内容	バージョンアップ後にできるようになること
GUI	2.1 コックピット	ダッシュボードのテーマ設定機能を追加	Widget のデザインや余白幅などが設定可能になりました。
		ホーム画面の改善	テナント統計情報 Widget がデフォルトで非表示になりました。
	2.2 デバイス管理	デバイス登録機能の改善	デバイス登録時にデバイスグループを合わせて指定可能となり、従来 2 ステップ要していた作業が 1 ステップで実現可能になりました。
		設定リポジトリ機能の追加	デバイス設定の複製・配布が容易になりました(対応デバイスのみ)。
		重複機能の削除	“ダッシュボード作成機能”をコックピットに一元化しました。
	2.3 アドミニストレーション	インベントリロールの追加	ユーザ毎のアクセス範囲設定が以前より容易になりました。
		ユーザー一覧のレイアウト変更	ユーザー一覧がより見やすくなりました。
		プロパティライブラリの追加	独自パラメータを inventory/event/alarm/tenant に設定可能となりました(例：テナントに独自パラメータを追加することで、テナントのライフサイクル管理などに活用可能)
		重複機能の削除	“Device Simulator”機能をデバイス管理に一元化しました。
API	2.4 Event API	バイナリデータを扱いやすく	アップロードしたバイナリデータがデバイスに紐づくため、外部アプリでのデータ解析などに利用しやすくなりました。

2.1 コックピットアプリケーション

Widget のテーマ設定機能を追加

- ダッシュボード作成時に、Widget のデザインや余白幅などを設定可能になりました。

バージョンアップ前	バージョンアップ後
	

ホーム画面の改善

- テナント統計情報に関する Widget が、お客様の設定権限内容によってはエラーを出力する事象がございましたので、デフォルトで非表示になりました。

2.2 デバイス管理アプリケーション

デバイス登録機能の改善

- デバイス登録時にデバイスグループを指定可能になりました。(これまではデバイス登録を行い、次にデバイスをグループに登録する、と2ステップ要していた操作が1ステップで行えるようになりました。)



設定リポジトリ機能の追加 (一部デバイスのみ対応)

- デバイスの設定内容を他デバイスにコピーできるようになりました。多数デバイスをデプロイする際にお使いいただけます。



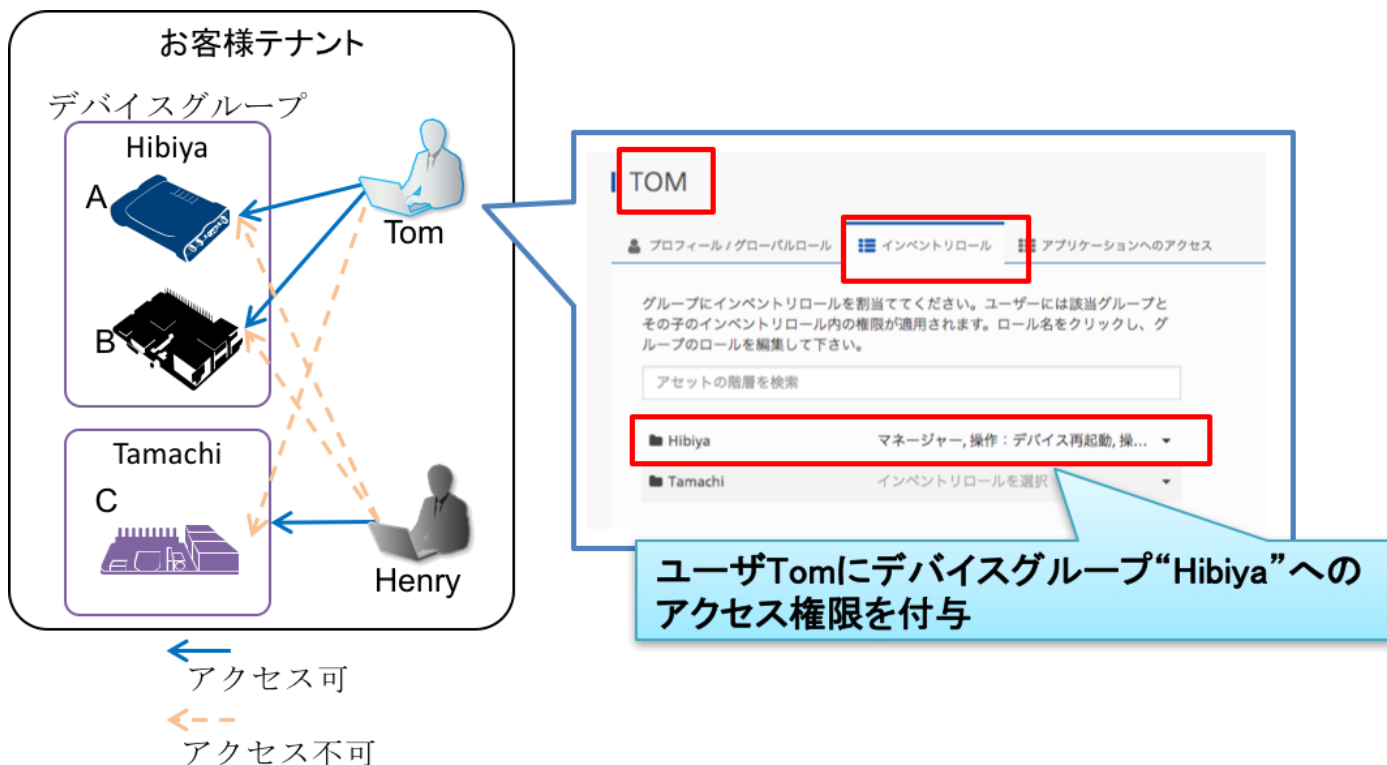
重複機能の削除

- "ダッシュボード作成機能"を Cockpit に一元化しました。

2.3 アドミニストレーションアプリケーション

インベントリロールの追加

- テナント内でユーザ毎のアクセス範囲を設定する操作が以前より容易になりました。



ユーザー一覧画面のレイアウト変更

- カードレイアウトの導入により、より見やすくなりました。

NTT Communications

アドミニストレーション

ホーム

アカウント

ユーザー

ロール

監査ログ

アプリケーション

カスタムアプリ

ビジネス・ルール

イベント処理

アラームマッピング

KPI

設定

アプリケーション

powered by Cumulocity

name

ユーザー

ユーザをフィルタリングする

グローバルロールでフィルタリングする

リロード

+ ユーザーを追加

ユーザー名	名前とメール	グローバルロール	パスの強度
Bi Bizuser		CEP 管理, business	✓ 強
Ma Manager01	name abc.ntt@ntt.com	admins, all-permission, devices	✓ 強
Ad admin	無効	admins	
Bi biz.user	com NTT	business	✓ 強
Co copy-cockpit.user		copy-cockpit2	✓ 強

プロパティライブラリの追加

- 独自パラメータを inventory/event/alarm/tenant に設定可能となりました。例えば、「サブテナントを SUSPEND した日付をサブテナントに付加」といったことが可能になり、テナントライフサイクル管理などに活用いただけます。

プロパティライブラリ

インベントリ
アラーム
イベント
テナント

suspendedDate

+
プロパティを追加

名称
suspendedDate

ラベル
suspendedDate

タイプ
日付/時間

評価ルール

☐ 必須
☐ 初期設定
☐ 最小値
☐ 最大値

☐ 最小値
☐ 最大値
☐ 正規表現

保存

削除

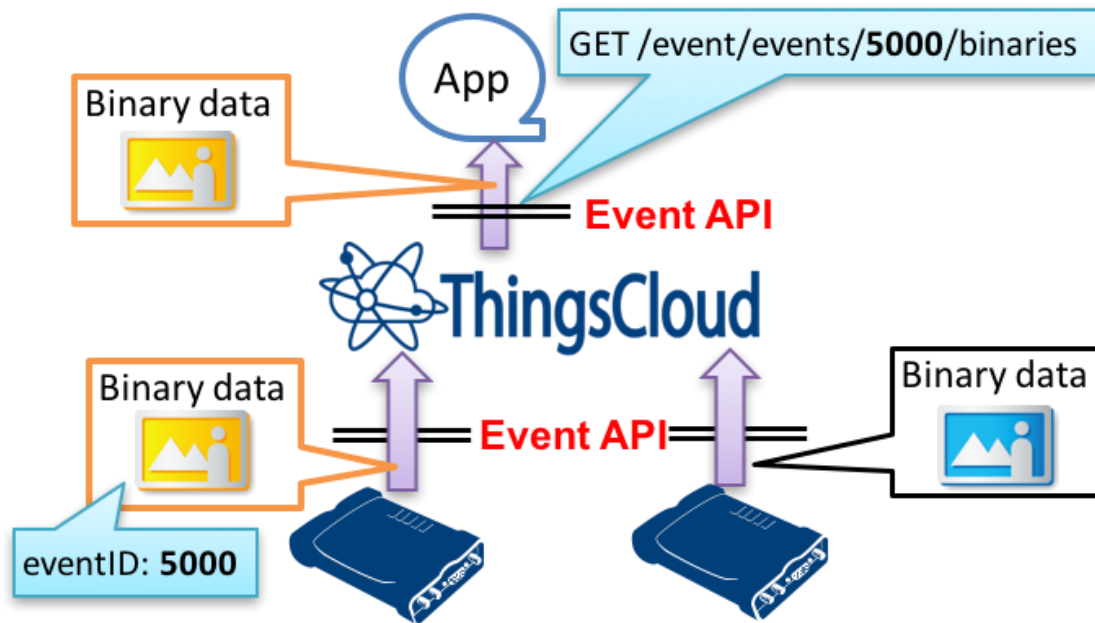
重複機能の削除

- “Device Simulator”機能をデバイス管理に一元化しました。

2.4 Event API

Event API の改善

- バイナリデータのアップロードができるようになりました。
- アップロードしたバイナリデータがデバイスに紐づくため、「あるデバイスがアップロードした最新の画像データを API で取得」といった操作が容易になり、データ解析などに活用しやすくなりました。



以上